《報道関係者各位》

SANYO
ココロも打つ、楽しさを。

2026年11月18日
株式会社三洋物産
株式会社三洋販売

SANYO「海物語」が福祉施設向け「機能訓練用パチンコ」の共同実証に協力

～NHK等でも報道された注目の機器で、利用者さまの生きがいと健康をサポート～

株式会社三洋物産および株式会社三洋販売は、有限会社グローバルスタンダード（本社：群馬県桐生市、代表取締役：野口智行）が展開する「機能訓練用パチンコ」の共同実証に協力することをお知らせいたします。
今後は「機能訓練用パチンコ」の利用状況などのデータを収集し、運用支援を行いながら、同パチンコ用に『海物語』シリーズの提供も進めていく予定です。

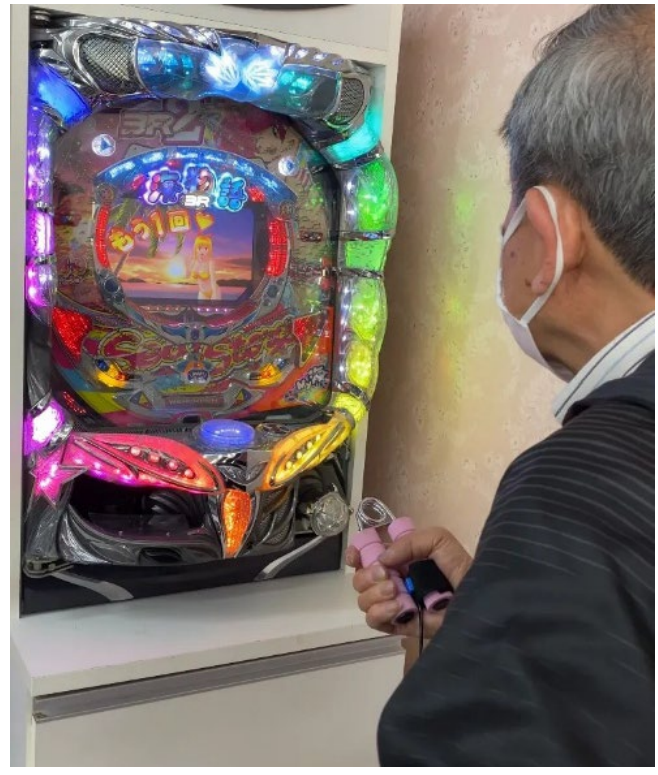
■「機能訓練用パチンコ」とは

福祉の現場では、単調になりがちな日々の機能訓練を「いかに楽しく、自主的に続けていただくか」が大きな課題となっています。グローバルスタンダード社が2015年に開発した「機能訓練用パチンコ」は、ペダルをこぐ・グリップを握るといった身体の動きと連動してパチンコが遊技できる機器です。映像や音の演出を楽しみながら取り組めるため、利用者さまが無理なく続けられるトレーニング環境を実現します。









（※メディア掲載実績：NHK、共同通信などのメディアで取材・報道されています）

■協力の背景

グローバルスタンダード社のレンタルサービスにおいて、導入施設で「最初の一台」として最も選ばれているのが「海物語」シリーズです。 体験者からは過去にホールで遊技した思い出を懐かしむ声が寄せられており、長年親しんできた遊技機だからこそ、当時の楽しかった記憶（回想）が蘇ります。思い出を語り、大当りの達成感を周りの利用者様やスタッフと分かち合うことで、自然な会話や交流が生まれるきっかけになっています。

「機能訓練用パチンコ」×「海物語」3つの特長	
①無理なく運動	ペダルやハンドグリップなど、身体の状態に合わせて楽しくトレーニング
②脳と心を刺激	映像と音の演出で、パチンコならではの興奮と癒しを提供
③会話が生まれる	「大当り」の達成感をみんなで共有し、施設内の交流が活発に

■今後の展開

2015年に「機能訓練用パチンコ」を開発して以来、長年にわたって施設への導入支援を行ってきたグローバルスタンダード社と、「海物語」シリーズを開発してきた当社が協力し、共同実証を行ってまいります。
今回の実証では、協力施設が希望する運動内容や利用目的を事前にヒアリングし、利用者の身体状況や施設の活動方針に応じた器具・活用方法を検討します。足や腕を使う運動、手指の細かな動作を取り入れた活動、レクリエーション・リラクゼーションなど、幅広い目的での活用を検証します。また、実証を通じて得られた利用者や施設職員の声を今後の改良に反映し、機能訓練用パチンコのさらなる可能性を追求してまいります。

■ SANYOの新たな社会貢献

当社はこれまでも「沖縄サンゴ保全」や「ライフセービング日本代表応援」など、地域や社会に寄り添うプロジェクトを展開してまいりました。 本取り組みは、エンターテインメント企業としての私たちが果たすべき新たな社会貢献として位置づけており、パチンコが持つ「楽しさ」や「ワクワク感」を届けることで、福祉施設の利用者さまに生きがいと笑顔をお届けします。

▼沖縄サンゴ保全プロジェクトHP
https://www.sanyobussan.co.jp/fan/okinawa_sango_sanyo/

▼ライフセービング日本代表応援プロジェクトHP
https://www.sanyobussan.co.jp/csr/lifesavingcup/

《報道関係者各位》

2026年11月18日
株式会社三洋物産
株式会社三洋販売

■会社概要

遊技機提供・運用支援

株式会社三洋物産

所在地：愛知県名古屋市千種区今池三丁目9番21号
事業内容：パチンコ・パチスロ遊技機の開発・製造
代表者：代表取締役社長　盧 昇

公式サイト：https://www.sanyobussan.co.jp/

機能訓練用機器の開発・導入支援

有限会社グローバルスタンダード

所在地：群馬県桐生市小梅町二丁目11番
事業内容：機能訓練用パチンコの開発・
　　福祉施設への販売・レンタル・導入支援
代表者：代表取締役　野口 智行

公式サイト：https://3ppps.jp/

共同実証に関するお問い合わせ・お申込み

※実証への参加相談、取材、写真・動画素材についてのお問い合わせは、
　グローバルスタンダード社までお願いいたします。

有限会社グローバルスタンダード　（担当：野口）
- 電話番号：0277-20-6077
- お申込フォーム：https://3ppps.jp/kyodo-jissho.html